

# Tokai De Camp

都会の居住性とキャンプ場でしか味わえない自然を兼ね備えた集合住宅

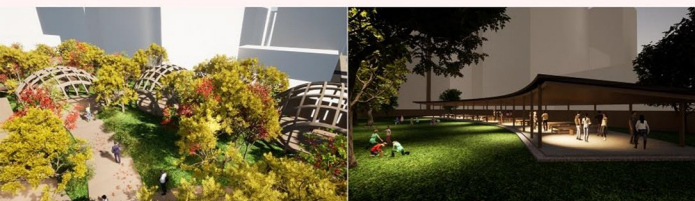


## 2. 拠点を設える

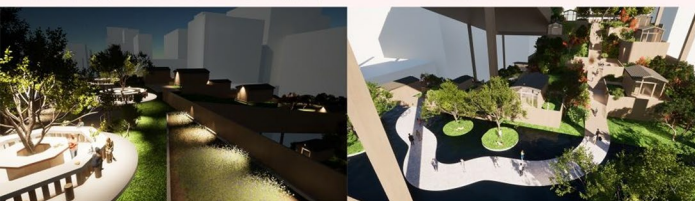
集合住宅にもキャンプ場同様にコミュニティスペースやレクリエーションの場となるような場所が必要である。そこでTokai De Campでは都市部では体験できないようなキャンプ場らしい交流や遊び場を各平面階に設えた。



1階斜面の川のせせらぎを感じる住宅スペース 2階平面に回遊できるため池と食料雑貨店



5階にある四季を感じるドーム状の交流場 4階にある居住者・来訪者兼用BBQ場



屋上階にある木を用いたラウンジバー 3階にある水上庭園と住宅スペース

## 1. 心と体を育てる

日々変化と発展をし続ける都市で、工業的な技術が発展していても、人間の心身は時代の流れに沿って自動的に成長することはない。そのため本案では技術の進歩に人間が追いつけるように心と体を育むことのできるキャンプ場を集合住宅化して居住者が人生100年時代を健康的に生き抜くことができる設計プランを提案する。

### 1 心を育てる



自然と寄り添って過ごすことによるストレス軽減



キャンプ同様に自然の中で他者と交流をしたりより良い居住空間を形成していく

### 2 体を育てる



日々の山の傾斜の様な道を登り下りすることによる足腰の強化



都市部の車による排気や騒音をキャンプ場を再現した集合住宅にある植栽で低減

### 3 集合住宅を育てる



時代とともに変化していくニーズに建設後高層ビルが密集している都市部では自然も応えていくために人・技術と同時に既存採光を取り言えられる面積が限られるため螺旋状にして各住戸の採光を確保する。

## 3. 単身で住む

集合住宅では様々な生活様式を持つ人が居住しているため隣からの生活音などに不快感を感じることも多々ある他者との交流も必要だが1人の時間を確保するためにあえて個室を閉鎖的な空間にし戸建住宅として独立させた

